

令和 7 年 度

横須賀水交会定期総会資料



令和 7 年 6 月 5 日(木)

横須賀水交会

第1号議案

令和6年度活動報告

自:令和 6年4月 1日

至:令和 7年3月31日

令和6年度の本会活動は、年度活動計画に従い以下のとおり推移した。

第1 会の構成

- 1 会員 令和 6年4月 1日 870名(うち法人3社)
令和 7年3月31日 847名(うち法人2社)
(新入会員22名(うち法人0社)、支部間移動1名減、物故会員13名、退会者31名)
- 2 役員 令和 6年6月1日 顧問8名 幹事60名 監査幹事2名

第2 活 動

1 海洋安全保障思想の普及

(1) 横須賀防衛講座

9月21日横須賀防衛諸団体共催(幹事:当会)により記念艦「三笠」講堂において、現役自衛官を含む来賓及び各団体会員143名が参加し、柳井俊二 元米国駐箚特命全権大使、元国際海洋法裁判所所長による「日本の安全保障と課題～中国の海洋進出と海洋紛争の平和的解決～」と題した講演を実施した。その後、場所を「神奈川歯科大学学生食堂」に移し、懇親会を実施した。

(2) 新聞発行

4月、11月の2回「横須賀水交会新聞」を発行し、折々の話題や活動状況等を会員に伝達した。

(3) 防衛関係諸団体との交流

横須賀市等地方自治体及び防衛関係諸団体が主催する関連行事に参加し、防衛関係諸団体との連携維持を図った。

(4) 横須賀水交会防衛講座

7月、10月及び令和7年3月の計3回、ヴェルクよこすかにおいて、横須賀水交会防衛講座を実施し、各回とも講話に引き続き懇親会を実施した。

ア 第1回(7月6日／参加者28名／講師:大塚八左右元自衛隊中央病院副院長)

演題「知らざあ言って聞かせやしょうー海自衛生裏話ー」

イ 第2回(10月26日／参加者20名／講師:山岡鉄司元海自開発隊群司令)

演題「海上自衛隊の研究開発」

ウ 第3回(令和7年3月1日／参加者15名／講師:下淳市前舞鶴地方総監)

演題「令和6年度能登半島地震における災害派遣～海災部隊の活動を中心に～」

2 海上自衛隊等への協力支援

(1) 遠洋練習航海部隊の激励

5月7日横須賀寄港に際し実施された入港歓迎行事及び艦上レセプションに会長等が参加した。また、5月13日横須賀市・横須賀市議会・横須賀防衛協会・横須賀商工会議所・横須賀地方総監部共催による壮行会に会長等が参加し、壮行会終了後は場所を移し、司令官、各艦長、先任伍長等を招いて当会主催歓迎夕食会を実施した。

5月20日出国行事(晴海)に会長等が参加し部隊を見送り、11月11日帰国行事では部隊を出迎えた。

(2) 海外派遣部隊の激励

4月8日「しらせ」帰国行事に会長等が参加し、出迎え乗組員の労をねぎらった。また、10月5日海賊対処行動水上部隊(むらさめ)及び11月20日「しらせ」出国行事に会長等が参加し、部隊を見送った。

(3) 横須賀教育隊入隊式・修業式

横須賀教育隊で実施された新入隊員等の入隊式・修業式に会長等が計6回参列し、隊員を激励した。

(4) 横須賀教育隊練習員等成績優秀者の激励

横須賀教育隊の修業式において、成績優秀者(計8名)に対し、会長等から賞状及び記念品を贈呈した。

(5) 体育競技等の支援・激励

該当する体育競技はなかった。

(6) 自衛艦旗授与・返納行事等

令和7年3月12日掃海艦「のうみ」引渡式・自衛艦旗授与式に会長等が参列した。

(7) 部隊記念行事

7月1日「いずも」艦上において実施された自衛艦隊創立70周年記念式典に会長が参列した。また、11月2日横須賀地方隊、横須賀防衛協会及び当会共催による自衛隊記念日祝賀会が横須賀地方総監部厚生センターにおいて実施され、横須賀地区に在籍する陸・海・空自衛隊の部隊指揮官・先任伍長、横須賀市長等との交歓、親睦等を図った。

11月17日陸自久里浜駐屯地において実施された創立記念行事に会長代理で道満副会長が参列した。

(8) 部隊研修

10月29日・30日横須賀潜水艦教育訓練分遣隊において、有志会員等に対する部隊研修を企画し、海自広報を支援した。

(9) 募集業務に対する支援

該当する支援はなかった。

(10) 退職隊員の再就職への情報提供

横須賀地方総監部援護業務課との連携維持を図った。

(11) 防衛大学校留学生の激励

該当する計画はなかった。

(12) 災害派遣部隊の激励

該当する災害派遣はなかった。

(13) 隊員留守家族支援

7月22日の常務幹事会に横監厚生課留守家族支援担当者の参加を得て、このはな園の現状と来年度以降の態勢、緊急登庁支援に関する横監の方針等に関する説明を受けた。また、令和7年1月22日横監厚生センターにおいて実施された保育講習に会長以下5名が参加した。来年度以降の支援要領の抜本的な変更を行うべく、横監管理部長との間で締結した覚書等、関連文書の改定を進めており、総会での紹介を経て新たな覚書を締結する予定である。

(14) 地方隊実施行事の支援

11月2日自衛隊記念日祝賀会が実施され、会計業務を実施することで地方隊実施行事を支援した。また、令和7年3月20日横須賀地方隊「春の集い」を共催し、受付時の会計業務を実施することで地方隊実施行事を支援した。

(15) その他

11月末、2025年水交会カレンダーを横須賀所在部隊指揮官に配布した。また、令和7年1月19日日米CPO親善もちつき大会が米海軍横須賀基地で実施され、事務局長等が参加した。

3 慰霊顕彰等

(1) 「浜空鎮魂の碑」慰霊祭

4月7日富岡総合公園において慰霊祭が実施され、会員14名が参列した。

(2) 馬門山海軍墓地墓前祭

5月11日馬門山海軍墓地において墓前祭が開催された。当会及び隊友会横須賀支部、大津地区社会福祉協議会等との共催による墓前祭に当会からは会長以下25名が参列し、祖国のため散華された英霊の御霊に哀悼の意を表した。

(3) 「海軍の碑」記念行事

5月27日ヴェルニー公園内「海軍の碑」前において会長以下27名が参列し、道家顧問による講話及び鎮魂の譜を鑑賞し、海軍の業績を偲ぶとともに英霊の追悼と永遠の平和を希求して祈りを捧げた。

(4) 全国戦没者追悼行事

8月15日靖国神社において開催された全国戦没者追悼行事に幹事長が参列した。

(5) 神奈川県戦没者追悼式

8月15日神奈川県戦没者慰霊堂で実施された追悼式に会長が参列した。

(6) 横須賀地区殉職隊員追悼式

10月22日横須賀地方総監部で執行された横須賀地区殉職隊員追悼式に会長が参列した。

(7) 靖国神社等月例参拝

6月20日及び令和7年2月20日靖国神社及び千鳥ヶ淵戦没者墓苑の参拝に会長等が参列した。また、参拝後、直会を実施した。

(8) 殉国六十烈士慰霊祭

10月18日横浜市南区久保山町の「光明寺」において開催された慰霊祭(神奈川県郷友会主催)に会長が参列した。

(9) 潜水艦殉国者慰霊祭

10月23日東郷神社において実施された潜水艦殉国者慰霊祭に道満副会長等が参列した。

4 地域社会活動への寄与

(1) 日本海海戦記念行事

5月27日記念艦「三笠」において実施された日本海海戦119周年記念式典に会長等が参列した。

(2) 洋上懇談会

11月28日横須賀地方総監主催で実施された特務艇「はしだて」懇談会に参加した。

(3) 賀詞交歓会

令和7年1月18日横須賀商工会議所において実施された横須賀防衛諸団体賀詞交歓会(幹事:隊友会横須賀支部)に会長等が参加し、新春の賀詞を交歓するとともに、部隊指揮官、先任伍長等の自衛隊参加者を激励した。

(4) 地方自治体主催行事への参加

4月8日塚山公園において横須賀市主催の三浦按針祭観桜会が実施され、会長が参加した。

また、11月16日ヴェルニー公園においてヴェルニー・小栗祭が実施され、会長が参列した。

令和7年1月7日横須賀アリーナにおいて実施された横須賀市、横須賀市議会及び横須賀商工会議所合同の賀詞交歓会に会長等が出席した。

(5) 諸団体との交流

令和7年1月11日かながわ労働プラザにおいて県防衛諸団体合同賀詞交歓会が実施され、会長が参加した。

5 会勢拡充及び広報活動

(1) 水交会啓蒙活動及び会員の獲得

海上自衛隊 OB 及び OB 以外の有志に対し、機会を捉えて水交会に対する理解と認識を深めるための説明を実施し新会員22名(うち有志会員16名)の入会を得た。

(2) 中級管理講習及び教育隊説明会

今年度は計画されなかった。

(3) ホームページの整備

タイムリーな更新と内容充実に努めており、横須賀水交会の紹介とともにその活動状況等を部内外に広報し、会員相互の意思疎通にも大きな役割を果たしている。

(4) 水交誌等への投稿

機会を捉えて横須賀水交会の活動状況等について投稿した。また、SNS (Facebook、Instagram、X) への投稿を積極的に実施した。

6 会員相互の親睦・啓発

(1) ゴルフ大会

6月3日及び11月8日南総ヒルズカントリークラブにおいて開催し、参加者はそれぞれ27名、15名であった。

(2) 同好会活動

ア 卓球同好会

現会員数は15名であり、毎月 1 回、横須賀市北部体育館で活動し、概ね4～7名で実施した。

イ カード同好会

現会員数は15名であり、毎月第2、第4土曜日を標準として、横須賀総合福祉会館等で活動し、毎回概ね2組でプレイした。

(3) レクリエーション活動

該当なし。

(4) 退職隊員再々就職の情報提供等支援

退職隊員の再々就職について、隊員出身者の採用に熱心な企業の協力を得て希望者に情報を提供した。

(5) 有志会員の部隊研修

10月29日・30日の2日間で合計42名が参加し、深海救難艇訓練装置の運転体験等を実施した。

7 管理業務等

(1) 定期総会

6月6日「横須賀商工会議所」で開催し、令和5年度活動報告、令和6年度役員の選任及び活動計画について了承を得た。また、総会終了後、横須賀地方総監の講演に引き続き、懇親会を実施した。

(2) 幹事会

第1／四半期を除く各四半期(計3回)に開催、各四半期の事業実績・事業計画等について審議し、適正な会務運営を図った。

(3) 常務幹事会

各行事の開催予定等も考慮して計4回招集、会務運営の円滑化に努めた。

(4) 支部長会議

6月21日水交会本部で開催された支部長会議に会長が出席した。

(5) 事務局運営

諸機関調整、会計処理等の他、会員の叙勲者に対して祝電を、また物故者に対しては弔慰金を贈るとともに遺族の意向に従って自衛艦旗の貸し出しを行った。

令和6年度活動実績

1 海洋安全保障思想の普及

期 日	事 業 等	場 所
4月、11月	新聞発行	
5.1	隊友会横須賀支部総会	
6.3、12.17	横須賀防衛諸団体の長会議	横須賀商工会議所
通 年	三浦半島防衛連絡協議会	
6.10	湘南水交会懇親会	大和市内
6.15	県隊友会懇親会	
6.28	横須賀防衛協会定時総会	横須賀商工会議所
7.6、10.26、 7.3.1	横須賀水交会防衛講座	ヴェルク横須賀
6.21	支部長会議	水交会本部
9.21	横須賀防衛講座	記念艦「三笠」講堂
12.7	家族会三浦半島地区懇親会	横須賀市
12.5	JANAF 定例懇親会	メルキュールホテル

2 海上自衛隊等への協力支援

期 日	事 業 等	場 所
通 年	横須賀教育隊入隊式・修業式(計6回)	横須賀教育隊
通 年	横須賀教育隊成績優秀者の激励(計8名)	横須賀教育隊
通 年	退職隊員の再就職への情報提供	
通 年	隊員留守家族の支援	横監
4.8	「しらせ」帰国行事	逸見岸壁
5.7	遠洋練習航海部隊入港歓迎行事	横監厚生センター
5.13	遠洋練習航海部隊壮行会	メルキュールホテル
5.20	遠洋練習航海部隊出国行事	晴海ふ頭
7.1	自衛隊創立70周年記念式典	逸見岸壁
10.5	海賊対処行動水上部隊(むらさめ)出国行事	横監厚生センター
10.29・30	部隊研修	横潜訓分
11.2	自衛隊記念日行事祝賀会	横監厚生センター
11.11	遠洋練習航海部隊帰国行事	横監厚生センター

11.17	久里浜駐屯地創立記念行事	久里浜駐屯地
11.20	「しらせ」出国行事	横監厚生センター
7.1.19	日米 CPO 親善もちつき大会	米海軍横須賀基地
7.3.12	掃海艦「のうみ」引渡式・自衛艦旗授与式	JMU鶴見工場
7.3.20	横須賀地方隊「春の集い」	横監厚生センター

3 慰霊顕彰等

期 日	事 業 等	場 所
4.7	浜空鎮魂の碑慰霊祭	富岡総合公園
5.11	馬門山海軍墓地墓前祭	馬門山海軍墓地
5.27	「海軍の碑」記念行事	ヴェルニー公園
6.20、 7.2.20	靖國神社等参拝	靖國神社、千鳥ヶ淵墓苑
8.15	全国戦没者追悼行事	靖國神社
8.15	神奈川県戦没者追悼式	神奈川県戦没者慰霊堂
10.18	殉国六十烈士慰霊祭	上大岡
10.22	横須賀地区殉職隊員追悼式	横須賀地方総監部
10.23	潜水艦殉国者慰霊祭	東郷神社

4 地域社会活動への寄与

期 日	事 業 等	場 所
4.8	三浦按針祭観桜会	塚山公園
5.27	日本海海戦 119 周年記念式典	記念艦「三笠」
11.16	ヴェルニー・小栗祭	ヴェルニー公園
11.28	洋上懇親会	特務艇「はしだて」
7.1.7	横須賀市合同賀詞交歓会	横須賀アリーナ
7.1.11	県防衛諸団体合同賀詞交歓会	かながわ労働プラザ
7.1.18	横須賀防衛諸団体賀詞交歓会	横須賀商工会議所

5 会勢拡充及び広報活動

期 日	事 業 等	場 所
通 年	水交会啓蒙活動	適宜

第3 令和6年度収支決算報告

自:令和 6年4月 1日

至:令和 7年3月31日

(単位:円)

区 分	令和6年度収支予算	令和6年度収支決算	備 考
【 収 入 】			
本部助成金	762,000	814,800	(寄付金収入内訳)
寄付金収入	300,000	135,290	総 会 55,845
広告料収入	10,000	0	防衛講座 15,445
前期繰越	358,489	358,489	会員有志 64,000
利 息 等		88	
収 入 合 計	1,430,489	1,308,667	
【 支 出 】			
(事 業 費)	950,000	800,542	
旅費交通費	0	0	
通信運搬費	350,000	357,984	
消耗品費	50,000	44,706	
印刷製本費	180,000	124,048	
慰霊援護費	50,000	50,268	
諸 謝 金	0	0	
海自支援費	60,000	37,626	
友好団体交流費	200,000	165,910	
会運営費	60,000	20,000	
(管 理 費)	140,000	134,430	
会 議 費	20,000	9,190	
旅費交通費	90,000	85,000	
慶弔 費	30,000	40,240	
(予 備 費)	340,489	0	
支 出 合 計	1,430,489	934,972	
次 期 繰 越		373,695	
合 計	1,430,489	1,308,667	

監 査 報 告

監査の結果、正常に処理されており、異常のないことを確認いたしました。

令和7年4月 / 日

監査署名

道 家 一 成

監査署名

大久保 文男

役 職			氏 名	備考	役 職	氏 名	備考
顧問			松 崎 充 宏		幹 事	安 齋 勉	
顧問			佃 剛		幹 事	池 田 徳 重	○
顧問			長 崎 嘉 徳		幹 事	石 井 順	
顧問			土 井 克 彦		幹 事	石 山 三 平	
顧問			中 尾 誠 三		幹 事	井 上 力	○
顧問			加 藤 保		幹 事	内 嶋 修	
顧問			永 田 美喜夫		幹 事	大 竹 誠 二	
顧問			本 多 一 雄		幹 事	大 津 雅 紀	
監査幹事			道 家 一 成		幹 事	岡 枝渡子	
監査幹事			大久保 文 男		幹 事	勝 目 純 也	
幹 事	会 長		松 下 泰 士		幹 事	上原子 克 則	
幹 事	副 会 長		服 部 雅 光		幹 事	木 下 富貴美	○
幹 事	副 会 長		高 橋 進		幹 事	小 柳 千恵子	○
幹 事	副 会 長		道 満 誠 一		幹 事	佐々木 俊 也	
幹 事	事務局長		一 瀬 良 文		幹 事	佐 野 恭 子	
幹 事	幹 事 長		中 西 正 人		幹 事	篠 原 研 司	○
幹 事	常 務	総務総括	在 原 政 夫	※	幹 事	清 水 利 広	
幹 事	常 務	総 務	川 上 雅 永		幹 事	清 水 基 晴	
幹 事	常 務	総 務	乾 悦 久		幹 事	白 川 久美一	
幹 事	常 務	総 務	高 野 幸 美		幹 事	徳 丸 伸 一	○
幹 事	常 務	総 務	関 秀 之		幹 事	鳥 居 真 紀	
幹 事	常 務	総 務	下 淳 市	※	幹 事	中 西 啓	
幹 事	常 務	企画総括	眞 鍋 浩 司		幹 事	新 倉 成 是	
幹 事	常 務	企 画	星 野 正 彦		幹 事	初 谷 龍 夫	
幹 事	常 務	企 画	大 野 慶 二		幹 事	濱 田 暢 喜	
幹 事	常 務	企 画	宮 路 貴 幸		幹 事	廣 江 清	
幹 事	常 務	企 画	乳 井 三 治		幹 事	松 本 幸一郎	※
幹 事	常 務	企 画	藤 原 実知也		幹 事	道 脇 信 之	
幹 事	常 務	企 画	泉 博 之		幹 事	宮 崎 道 夫	
幹 事	常 務	企 画	小座間 善 隆	※	幹 事	三 輪 一 雅	※
幹 事	常 務	親 睦	迫 幸 一 郎		幹 事	柳 井 誠 也	○
幹 事	常 務	会 員	桂 眞 彦		幹 事	吉 川 榮 治	
幹 事	常 務	会 勢	吉 岡 俊 一		幹 事	吉 田 かをり	
幹 事	常 務	会 勢	高 橋 正 美				
幹 事	常 務	広報総括	山 岡 鉄 司				
幹 事	常 務	広 報	宅 間 秀 記				
幹 事	常 務	広 報	檜 森 晃 治				
幹 事	常 務	広 報	田 村 久 幸				
幹 事	常 務	会 計	日 向 ゆみ子				

備考欄 ○：再任、※：新任又は担当の変更、空欄：任期内

第3号議案

令和7年度活動計画

自:令和7年4月 1日

至:令和8年3月31日

水交会本部の「令和7年度事業計画」に基づき、横須賀水交会の令和7年度活動計画を以下のとおりとする。

1 方針

次を重点に地域特性を活かした活動を行う。

- (1) 海洋安全保障思想の普及
- (2) 横須賀所在の海上自衛隊等の施策・活動に対する積極的な協力支援
- (3) 海上防衛活動等における戦没者・殉職者の慰霊顕彰及び遺族等の援護
- (4) 地域社会活動への寄与
- (5) 会勢拡充及び広報活動の充実
- (6) 会員相互の親睦・啓発

2 活動等

区 分	内 容	時 期	記 事
1 海洋安全保障思想の普及	1-1 横須賀防衛講座	9 月	
	1-2 新聞発行	4、11 月	
	1-3 防衛関係諸団体との交流	通年	
	1-4 横須賀水交会防衛セミナー	7、11、3 月	年 3 回を標準
	1-5 部隊研修	通年	
2 海上自衛隊への協力・支援	2-1 遠洋練習航海部隊の激励	5 月	指揮官等激励会
	2-2 海外派遣部隊の激励	通年	
	2-3 横須賀教育隊入隊式・修業式	通年	
	2-4 横須賀教育隊練習員等成績優秀者の激励	通年	
	2-5 体育競技等の支援・激励	通年	
	2-6 自衛艦旗授与・返納行事等	通年	
	2-7 部隊記念行事	通年	
	2-8 募集業務に対する支援	通年	
	2-9 退職隊員の再就職への情報提供	通年	
	2-10 防衛大学校留学生の激励	6 月	
	2-11 災害派遣部隊の激励	通年	
	2-12 隊員留守家族の支援	通年	覚書改定予定
	2-13 地方隊実施行事の支援	通年	

3 慰霊顕彰等	3-1 浜空鎮魂の碑慰霊祭	4 月	
	3-2 馬門山海軍墓地墓前祭	5 月	
	3-3 「海軍の碑」記念行事	5 月	
	3-4 神奈川県戦没者慰霊追悼式	8 月	
	3-5 横須賀地区殉職隊員追悼式	10 月	
	3-6 靖国神社等参拝	6 月、2 月	
	3-7 殉国六十烈士慰霊祭	10 月	
	3-8 潜水艦殉職者慰霊祭	10 月	
4 地域社会活動への寄与	4-1 日本海海戦記念行事	5 月	
	4-2 洋上懇談会	10 月	
	4-3 賀詞交歓会	1 月	
	4-4 地方自治体主催行事への参加	通年	
	4-5 諸団体との交流	通年	
5 会勢拡充及び広報活動	5-1 水交会啓蒙活動及び入会促進	通年	
	5-2 中級管理講習及び横須賀教育隊説明会	通年	
	5-3 ホームページの維持・管理	通年	
	5-4 水交誌等への投稿	通年	
6 会員相互の親睦・啓発	6-1 ゴルフ大会	6 月、11 月	
	6-2 同好会活動	通年	卓球同好会は休会
	6-3 レクリエーション活動	通年	
	6-4 退職隊員再々就職の情報提供等支援	通年	
	6-5 有志会員の部隊研修	適時	
7 管理業務等	7-1 定期総会	6 月	
	7-2 幹事会	毎四半期	1/四半期を除く
	7-3 常務幹事会	毎四半期	
	7-4 支部長会議	6 月	本部計画
	7-5 事務局運営	通年	・慶弔処理
			・諸機関調整
			・書類・物品管理
			・会計処理

3 令和7年度収支予算

自:令和 7年4月 1日
至:令和 8年3月31日

(単位:円)

区 分	令和6年度収支予算	令和7年度収支予算	備 考
【 収 入 】			支出予算科目の説明
本部助成金	762,000	695,000	[旅費交通費]
寄付金収入	300,000	300,000	事業費:支部関連交通費
広告料収入	10,000	10,000	管理費:事務局員交通費
前期繰越	358,489	373,695	[通信運搬費]
利 息 等			行事案内、新聞の郵送料、切手、 葉書等
収 入 合 計	1,430,489	1,378,695	
【 支 出 】			[消耗品費]
(事 業 費)	950,000	945,000	事務用品、用紙等
旅費交通費	0	0	[印刷製本費]
通信運搬費	350,000	380,000	新聞、行事案内等
消耗品費	50,000	50,000	[慰霊援護費]
印刷製本費	180,000	165,000	馬門山海軍墓地墓前祭等
慰霊援護費	50,000	50,000	[海自支援費]
諸 謝 金	0	0	教育隊、練艦隊、派遣部隊等激励
海自支援費	60,000	60,000	[友好団体交流費]
友好団体交流費	200,000	200,000	防衛諸団体との交流
会運営費	60,000	40,000	[会運営費]
(管 理 費)	140,000	155,000	同好会支援等
会 議 費	20,000	15,000	[会議費]
旅費交通費	90,000	90,000	幹事会等会場使用料、御茶代等
慶 弔 費	30,000	50,000	
(予 備 費)	340,489	278,695	
支 出 合 計	1,430,489	1,378,695	